

第1期和光市子ども・子育て支援事業計画地域子ども・子育て支援事業実績

※各年度の推計は、第1期子ども・子育て支援事業計画P.66から転載

	単位	平成27年		平成28年		平成29年		平成30年実績		平成31年実績		評価	
		推計	実績	推計	実績	推計	実績	推計	実績	推計	実績		
利用者支援事業	箇所数	5	5 (対推計値100%)	5	5 (前年比100%) (対推計値100%)	5	5 (前年比100%) (対推計値100%)	7	5 (前年比71%) (対推計値71%)	7	5 (前年比71%) (対推計値71%)	子育て世代包括支援センターを統合型を含め市内5か所に整備。	
妊婦健康診査	人数/年	930	942 (対推計値101%)	933	915 (前年比97%) (対推計値98%)	935	905 (前年比99%) (対推計値97%)	938	870 (前年比96%) (対推計値93%)	940	848 (前年比97%) (対推計値90%)	妊婦届出減少に伴い、人数が減少。平成28年度以降、妊婦健診を一度も受けずに産んだ人はいない。妊婦届出時リスクのある方については医療機関と連携し、未受診対応している。	
乳児家庭全戸訪問事業	人数/年	879	825 (対推計値94%)	879	841 (前年比102%) (対推計値96%)	874	832 (前年比99%) (対推計値95%)	868	820 (前年比102%) (対推計値94%)	862	808 (前年比99%) (対推計値94%)	乳児家庭全戸訪問の実施率は過去5年度平均96.6%であり、概ね全数実施できている。引き続き100%を目指す。	
養育支援訪問事業	延べ利用回数/年	60	85 (対推計値142%)	82	71 (前年比84%) (対推計値87%)	104	224 (前年比315%) (対推計値215%)	126	408 (前年比182%) (対推計値324%)	150	354 (前年比87%) (対推計値236%)	マネジメントにより訪問サービス利用の必要性のある家庭がより的確に把握された結果、当初の見込み数を上回る利用があった。	
地域子育て支援拠点	来場者数/年	105,511	81,416 (対推計値77%)	104,946	81,852 (前年比101%) (対推計値78%)	104,215	81,089 (前年比99%) (対推計値78%)	104,800	82,047 (前年比101%) (対推計値78%)	104,215	75,024 (前年比91%) (対推計値72%)	保育園等の整備に伴い集団に未所属の児童が減少したことから延べ利用者数は減少した。併せて令和元年度については新型コロナウイルスの影響からさらに利用者は減少している。	
子どもを守る地域ネットワーク機能 ※要保護児童人数	人数/年	100	19 (対推計値19%)	100	21 (前年比111%) (対推計値21%)	100	31 (前年比148%) (対推計値31%)	100	27 (前年比87%) (対推計値27%)	100	23 (前年比85%) (対推計値23%)	子育て世帯リスクの早期発見・支援により要保護児童数は当初の見込みより減少した。	
時間外保育(延長保育)	人数/年	1,285	1,007 (対推計値78%)	1,279	805 (前年比80%) (対推計値63%)	1,270	981 (前年比122%) (対推計値77%)	1,277	895 (前年比101%) (対推計値70%)	1,270	1,464 (前年比164%) (対推計値115%)	保育所等の整備に伴い、時間外保育の提供体制を拡充してきた。利用者数の年ごとの増減はあるもの、必要とする世帯には提供できた。	
子育て短期支援事業	延べ利用回数/年	44	37 (対推計値84%)	44	29 (前年比78%) (対推計値66%)	44	15 (前年比52%) (対推計値34%)	44	36 (前年比240%) (対推計値82%)	44	15 (前年比42%) (対推計値34%)	年度により件数のばらつきはあるが、マネジメントによりサービス利用の必要性のある家庭をより的確に把握し、サービスを提供した。	
一時預かり事業	幼稚園の延長保育	延べ利用者数/年	8,296	10,263 (対推計値124%)	8,866	14,206 (前年比137%) (対推計値160%)	8,138	19,201 (前年比135%) (対推計値236%)	8,279	19,300 (前年比101%) (対推計値233%)	8,246	23,908 (前年比124%) (対推計値290%)	幼稚園の的確なニーズ把握に伴う提供体制の拡充により、利用人数が年々増加し、推計値の約3倍の利用が可能となった。
	一時預かり休日保育	延べ利用者数/年	10,277	11,396 (対推計値111%)	10,222	9,526 (前年比84%) (対推計値93%)	10,151	11,283 (前年比118%) (対推計値111%)	10,208	10,668 (前年比95%) (対推計値105%)	10,155	9,302 (前年比87%) (対推計値92%)	年度ごとの利用人数に差が生じており、利用ニーズの把握が難しく、適切な提供体制の見極めが難しい。現状の提供体制を維持しつつ、利用状況に応じた柔軟な提供体制の検討も必要である。
病児・病後児保育事業	延べ利用者数/年	178	178 (対推計値100%)	205	190 (前年比107%) (対推計値93%)	231	181 (前年比95%) (対推計値78%)	231	211 (前年比117%) (対推計値91%)	231	147 (前年比70%) (対推計値64%)	推計値を下回る状況が続いており、提供体制の見直しの検討が必要である。	
放課後児童健全育成事業	提供体制/人	684	684 (対推計値100%)	774	797 (前年比117%) (対推計値103%)	854	819 (前年比103%) (対推計値96%)	854	819 (前年比100%) (対推計値96%)	854	879 (前年比107%) (対推計値103%)	計画を上回る提供体制を確保したが、利用希望者数は増えているため、教育部門所管の子どもの居場所づくり事業との一体型の運営をすすめた。	
ファミリー・サポート・センター事業	延べ利用回数/年	5,598	8,274 (対推計値148%)	5,588	7,957 (前年比98%) (対推計値142%)	5,606	7,845 (前年比99%) (対推計値140%)	5,598	7,452 (前年比95%) (対推計値133%)	5,576	7,701 (前年比103%) (対推計値138%)	計画の見込み量を上回るサービス提供を実施。	